



伝わる 展示の つくり方

— 立体作品編 —

2023. 9/16 土 10:00 - 16:00

浜田市世界こども美術館
〈多目的ホール〉 島根県浜田市野原町859-1

基本的なアート展示の見せ方を学ぶ講座です。福祉サービス事業所等でアート創作活動に取り組まれている方や関心のある方を対象に、福祉と社会をつなぐ文化芸術活動の一助として、みなさまのご参加をお待ちしています。

定員 | 15名

対象 | 島根県内の福祉サービス事業所の支援者
およびボランティア希望者など

参加料 | 無料

募集期間 | 8月25日(金)～9月12日(火)〈募集定員になり次第締め切り〉

申込方法 | 「アートベースしまねいろ」のホームページの
「お問い合わせ」ページよりお申込みいただけます。

[アートベースしまねいろ](#)

問い合わせ | tel.080-5756-3225 mail: artbase@shimaneiro.jp

〔主催〕島根県障がい者文化芸術活動支援センター アートベースしまねいろ

〔協力〕Atelier Sunoiro(アトリエ・スノイロ)



さまざまな「ふつう」に出会う

～鞆の津ミュージアムの活動について～

〔時間〕 10:00～11:00

障がいの有無や知名度、職業的作家かアマチュアかなど作者の属性や立場にかかわらず、人生にねざした独学・自己流の創作的表現を展示してきた鞆の津ミュージアム。これまでに開催した企画展の取り組みを紹介しつつ、その活動のねらいについてお話していただきます。

展示をつくるときに 知っておきたい、いくつかのこと

〔時間〕 11:00～12:00

展示造作にまつわる基本知識やコツ、あると便利な道具や裏技などについて具体例や実演を交えながらお伝えします。その後、作品タイトルの付け方やキャプションの書き方といった「伝える」にまつわる悩みをめぐって、参加者をまじえた対話を行います。

「展示をつくる」を体験してみる

〔時間〕 13:00～16:00

事前説明をふまえ、小グループ(3～4人)にわかれて展示作業を体験します。今回の対象は、様々な立体作品。各グループの参加者はいくつかの展示台や小道具の中から最適だと思うものを選び、キャプション作成も含めてそれぞれの展示空間をつくっていきます。作業中は、パーテーションで目隠しをするので、他グループの展示を見ることができません。終了したら振り返りを行い、質疑応答や意見交換を行います。



〔講師〕
津口 在五
(つぐち・あきご)

1976年広島県生まれ。
鞆の津ミュージアム キュレーター。東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了。放課後等デイサービス勤務を経て、2013年に館の運営母体である社会福祉法人 創樹会へ入職。入所施設の生活支援員としても働きながら、展覧会の企画・運営を行う。企画した展覧会に『原子の現場』『世界の集め方』『文体の練習』『かたどりの法則』『この出来事』『私物の在処』『きょうの雑貨』など。

〔アシスタント〕
三宅 良子
(みやけ・りょうこ)

鞆の津ミュージアム
学芸スタッフ



**島根県障がい者文化芸術活動
支援センター**

アートベースしまねいろ

〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1964番地31
(社会福祉法人いわみ福祉会 総合福祉施設ミレ青山 内)
tel.080-5756-3225 fax.0855-54-3101



<https://shimaneiro.jp/>